

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	頭司 孝弘	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード		4061		事務事業名称		文化施設運営管理事業						短縮コード		経常	4061	臨時	4062	
予算区分		会計	01	一般会計		款	10	教育費		項	05	社会教育費		目	09	文化施設運営費		
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市市民会館の設置及び管理に関する条例，星裏一版画展示室の設置及び管理に関する条例，八千代市文化センターの設置及び管理に関する条例，八千代市財務規則，八千代市行政財産使用料条例，八千代市道路占用料徴収条例，地方自治法第244条の2第3項										
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																		
昭和４８年８月市民会館，昭和５６年６月八千代台文化センター，昭和６２年６月勝田台文化センター，昭和６３年１１月星裏一版画展示室，平成９年５月勝田台ステーションギャラリーを開設し，市民の文化振興に寄与するため，平成元年３月から平成１８年３月まで財団法人八千代市文化振興財団に運営・管理について業務委託を行った。平成１８年４月より，指定管理者制度を導入し，財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団を指定した。その後，平成２１年４月から平成２４年３月までの期間及び平成２４年４月から平成２９年３月までの期間についても，財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団を指定した。（平成２４年４月１日より，公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団となった。）																		
事務事業を取り巻く状況の変化　又、今後の変化の推測						総 合 計 画 の 施 策 体 系	6本の柱（章）		02	第２章教育文化都市をめざして								
文化施設の経年劣化が進行しており，特に市民会館は築後３８年を経過している。市民会館は，施設の長寿命化を図るため，耐震補強及び大規模改修工事を行い，高度で多様な舞台芸術に十分に対応できる機能を充実させる。また，平成１８年４月から地方自治法の改正による指定管理者制度が導入され，管理運営にはより一層の市民サービスの向上と経費の節減が求められており，平成２４年度から5か年間の第３期指定管理者について，公募により選定しました。平成２３年度より，施設予約システムを八千代台文化センター及び勝田台文化センターに導入した。							大項目（節）		03	第３節文化								
							中　項　目		01	1. 市民文化								
							小　項　目		02	(2)文化芸術施設の整備・充実								
							細　項　目		99	文化芸術施設の整備・充実(細項目なし)								
						実 施 計 画 の 計 画 事 業												
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～				計 画 事 業 費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）			・市民会館 ・星裏一版画展示室 ・八千代台文化センター ・勝田台文化センター				
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）			※平成23年度に実際に行ったこと： ・指定管理者制度による文化施設運営管理業務 ・文化施設使用料等収納事務の指定管理者への委託 ・文化施設における次期指定管理者の指定 ・市民会館リリニューアル整備事業に関連した業務（備品運搬等） ・施設予約システムの八千代台文化センター及び勝田台文化センターへの導入				
			※平成24年度に計画していること： ・指定管理者制度による文化施設運営管理業務 ・文化施設使用料等収納事務の指定管理者への委託 ・市民会館リニューアルに向けての準備業務 ・八千代市市民会館の設置及び管理に関する条例の一部改正				
意図 （何を狙っているのか）			各施設の運営・管理を適正に行い，市民の文化活動を支援し，市の文化振興に寄与する。				
ねらい（上位施策の意図）			入力対象外				
区 分			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市人口（3月末現在）	人	193, 274	196, 400	192, 884	199, 500
	指標 2	文化施設管理運営費	円	268, 196, 000	219, 773, 000	215, 779, 500	148, 749, 000
	指標 3						
活動指標	指標 1	文化施設の利用者数	人	302, 746	197, 000	192, 529	148, 560
	指標 2	文化施設使用料収入	円	38, 837, 538	20, 135, 000	22, 402, 896	17, 000, 000
	指標 3						
成果指標	指標 1	文化施設の利用者の割合	%	156. 6	100. 3	99. 8	74. 5
	指標 2	文化施設管理運営費に対する使用料収入の割合	%	14. 5	9. 2	10. 4	11. 4
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード		4061	事務事業名称	文化施設運営管理事業			所属名	文化・スポーツ課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	248, 944	221, 912	214, 598	161, 414	
		その他	千円	46, 593	20, 197	22, 448	17, 000	
	主な事業費の内訳			委託料 275, 881千円 光熱水費 3, 236千円 賃借料 15, 666千円	委託料 220, 286千円 光熱水費 3, 240千円 賃借料 15, 666千円	委託料 216, 006千円 光熱水費 3, 003千円 賃借料 15, 666千円	委託料 148, 749千円 光熱水費 7, 085千円 賃借料 14, 812千円	
	人件費 (B)			千円	17, 780. 3	20, 363. 8	23, 587. 1	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円		313, 317. 3	262, 472. 8	260, 633. 1	
							20, 905. 3	
							199, 319. 3	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		地域に根ざした文化振興を長年推進してきた財団の運営管理努力により，老朽化した施設を有効に活用しながら，文化・芸術の重要な発信拠点としての役割を果たしているので，「文化芸術施設の整備・充実」という施策と強く結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		本事業は市民による文化活動のより一層の支援のため，文化施設の運営管理に対するより高いレベルの施策が求められる。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		施設の設置目的上，民営化に適さない。				
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		所期目的に変更はなく，現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。				
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		市民会館リニューアル整備事業により，市民ニーズに応え，全ての利用者にとって利用しやすい施設整備を行い，施設の長寿命化及び利用率の向上を図る。				
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☒ 上記以外の方法		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
						2		実施主体 (所管部署)	
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☒ ない						

コード	4061	事務事業名称	文化施設運営管理事業				所属名	文化・スポーツ課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			市民会館リニューアル整備により、市民会館が平成２３年８月より休館していることから、利用者へのサービスを低下させないよう、八千代台文化センター及び勝田台文化センターでの利用者への更なるサービス向上に努める。また、市民会館リニューアル整備事業により、高度で多様な舞台芸術に十分対応できる機能を充実させるとともに、新たにリハーサル室や音楽練習室を設置するなど、市民ニーズに応えた施設の確保し、また、高齢者や障害者だけでなく全ての利用者にとって利用しやすい施設を目指す。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			リニューアル整備事業により、設備が更新されることや音楽練習室・リハーサル室が新設されるため、利用者の増加が見込まれることから、成果は向上するものと考えている。また、指定管理期間が平成２４年４月から平成２９年３月までの５年間であるので、この期間におけるコストの大幅な増減は通常起こり得ないため、コストは、不変であると考えている。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・市民会館リニューアルにあたり、リハーサル室の確保 ・市民会館駐車場の立体化 ・老朽化した文化施設の改修 ・文化・芸術の拠点となるような施設 ・美術品の取得									

所属長コメント	「市民会館リニューアル整備事業」により、平成２３年度から平成２４年度に耐震補強及び大規模改修工事を実施し、市民ニーズに沿った利用しやすい施設に改修します。また、文化施設の運営管理は、指定管理者制度により効率的な管理運営を図ります。								
	評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続		市民ニーズに沿った利用しやすい施設を目指し、施設の長寿命化及び利用率の向上を図ること。					
☐ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☒ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									